

# チャイルドライン とちぎ



チャイルドラインとちぎは 18 歳までの子どもがかけられる子ども専用電話です。現在、全国のチャイルドラインと連携し、毎日 16~21 時までフリーダイヤルでつながります。オンライン相談も開設しています。



『白龍』 松江 比佐子

2024 年 1 月 1 日、正月を迎えた暖かな日常に、突如として災害という冷酷な試練が訪れました。能登半島地震に被災された方々に、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

被災地域における心理的経過に、茫然自失期・ハネムーン期・幻滅期・再建期、という心の動きがあると言われています。

子どもたちの居場所をつくり、心に寄り添うチャイルドライン。

こんな時だからこそ、  
私たちにできる事があると信じています。

認定 NPO 法人チャイルドラインとちぎ  
理事長 福本佳之

私たちは「子どもに権利条約」の理念に基づき  
すべての子どもたちの豊かな「子どもの時代」  
が保障され、自分らしく生きていくことができる  
社会づくりを目指しています。

発行元  
認定 NPO 法人チャイルドラインとちぎ広報部  
〒320-0837 宇都宮市弥生 1-6-3  
Tel&Fax 028-614-3253  
E-mail [info@cltochigi.org](mailto:info@cltochigi.org)  
<https://www.cltochigi.org/>



この冊子は 2023 年度日本郵便年賀寄付金の助成を受けて作成しました。



# 2023年 キャンペーン報告

## 【聴かせてほしい あなたの声】

期 間 2023年8月22日(火)～9月4日(月) 16時～21時

子どものつらい気持ちのピークといわれる夏休み終了前後、この時期に子どもたちの「話す権利」「聴かれる権利」を子どもや大人に伝える全国キャンペーンを開催することができました。従来の電話、チャットに加えてネットでんわもスタートしました。※現在ネットでんわは月曜日のみの開設

	発信件数	着信件数
電話	15,795件	8,124件
ネットでんわ	230件	202件

	書き込み件数	対応件数
チャット	2,930件	523件

※全国キャンペーンの詳しい実施結果については「チャイルドライン支援センター」ホームページ <http://childline.or.jp> をご覧ください。

期間中、夏休み明け学校に行きたくないという声の特徴的でした。



☆子どもたちの声を一部紹介します。

※内容はプライバシーに配慮し再構成しています。

- ・夏休みの課題も終わらないし進学校の勉強にもついていけない。ついついスマホを見てしまう。
- ・明日から学校だけだと行きたくない。学校に行けない自分は居るだけで迷惑をかけている気がする。
- ・プールに誘われたけど、断ったら友だちからハブられる気がする。
- ・家も学校も友達関係も全部イヤ。リスクも OD もやったけど何も変わらない。

## 【24時間ずっとつながるチャイルドライン】

期 間 2023年11月19日(日) 16時～11月25日(日)～21時

チャイルドライン中四国エリアからの呼びかけで、通常開設時間外にも開設し24時間子どもの声を聴くキャンペーンに参加しました。

期間中は、平日の日中や深夜帯にも電話がありました。「親が仕事に行っている間に学校休んでいるので話したい。」や「塾帰りの午後10時、ちょっと話したい。」など、開設していればリアルタイムで話したい、つながりたい子どもはいるのだと実感しました。

☆子どもたちの声を一部紹介します。

※内容はプライバシーに配慮し再構成しています。

- ・ずっといじめにあってきた。自傷行為がやめられない。生きていることが申し訳ない。
- ・死にたいと思っているけど、死ぬのが怖い。ネガティブなことしか考えられない。
- ・父親が明るい娘を求めてくる。自分らしくいられない。
- ・顔に表情が出せない。笑えない。学校に行くのも親と話すのも怖い。

# 子どもたちへの広報

## チャイルドラインがより身近な存在に 小山市

小山市内の小中学校に配布されているタブレット端末のトップページから、子どもたちがチャイルドラインに直接アクセスできるようになりました。

誰かと話したい、相談したいと思ったときにつながれる身近な存在でありたい。

小山市教育委員会のような取り組みが県内各市町に広まっていけるよう呼びかけをしていきたいと思っています。

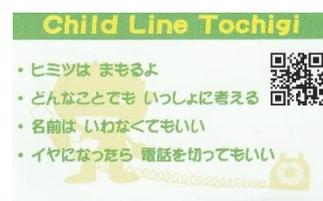
## 子どもたちにカードを配布しています

子どもたちにチャイルドラインを知ってもらい、必要な時に利用できるよう、私たちは県内すべての小中学校・高等学校・特別支援学校に、チャイルドラインのカードを配布しています。

カードにはチャイルドラインのフリーダイヤルの番号とチャットにつながるQRコードが書かれています。

カードは学校を通じて子どもたちに届きます。配布には栃木県、県内各市町教育委員会のご協力を得て行っています。今年は学校だけではなく「フェスタmyうつのみや」や「ふれあいフェスタ」などのイベントでもカードを配布しました。

S-PECさん（LGBTかもしれないと思う人や、その家族や友だちや、性の多様性に関心のある人の会）がカード配布に協力してくださりました。



## 公開講演会のお知らせ

### 生きづらさを抱えた少女たちの「今」と「これから」に必要なこと

講師 橋ジュン氏



講師プロフィール

NPO法人BONDプロジェクト代表。ルポライター。2009年、10代20代の生きづらさを抱える女の子を支えるNPO法人BONDプロジェクトを設立。虐待、家出、貧困など様々な困難を一人で抱えてしまう女の子の声を聴き、講演・イベントなどで情報を伝え、必要に応じて専門機関へ繋ぐ活動を展開。行き場所がなく困っている目の前の女の子のために街のパトロールや保護の活動も行う。

\*日時 2024年6月23日(日) 午後2時00分～午後4時00分

\*場所 栃木県青少年センター(アミークス) 多目的ホール  
(宇都宮市駒生1丁目1番6号)

\*参加費 無料

\*要申込

お申込み・お問い合わせ チャイルドラインとちぎ事務局 E-mail info@cltochigi.org

## トピックス

### 栃木県知事 宇都宮市長 を訪問

11月6日(月) 栃木県庁 11月28日(火) 宇都宮市役所



チャイルドラインとちぎの顧問でもある福田富一知事と佐藤栄一市長へ挨拶に伺いました。活動についての報告や、SNS の問題など子どもの声から受け取る子どもたちの現状についても話し合うことができました。

福田知事、佐藤市長ともに私たちの活動にご理解、応援してくださいました。

### 宮まつり 警備ボランティア

8月4日(土) 5日(日) 宇都宮中心部



4年ぶりの宮まつりの開催で多くの人が集まりました。

今年は警備ボランティア以外に、踊りの表彰式の手伝いもしました。

### 第14期生電話の受け手養成講座が終了

10月29日(日)、14期生養成講座が最終回を迎えました。

福本理事長の講話を真剣に聴講する受講生の皆様の熱心な姿勢に、受け手としての意気込みを感じました。

終了後には恒例になった、先輩受け手の方と共に交流会を開催しました。有志による手料理に舌鼓。笑顔にあふれた歓談。この日のために準備をしてくれた受け手の皆さんありがとうございました。

これからも、子どもをとりまく厳しい社会環境の中で、聴こえてくる声に耳を傾け、ともに研鑽していきたいと思えます。



## 第14回子ども虐待をなくそう 県民のつどい

10月29日(日) 作新学院大学 清原ホール

「子どもまん中親支援」をテーマに「甘えと間主観性研究会」と「子ども虐待防止ネットワークとちぎ」の共催で県民のつどいが開催されました。前半は「甘えと間主観性研究会」会長で小児科医の澤田敬医師が子育てに混乱のある母親に対する心の響き合う支援方法について講演、続いて慶応義塾大学医学部小児科教室小児科医の鴛田夏子医師の「精神疾患をもつ親と共に生きる子どもと家族に寄り添う」と題した講演がありました。



後半は、認定 NPO 法人だいじょうぶ理事長の畠山由美さんの「親支援で親が変わる～子どもの居場所の実践から～」と題した話題提供があり、その後のシンポジウムでは県内で子育て支援の最前線に立つ保健師らの発表がありました。

来年度から母子保健と子育て支援を統合した子ども家庭センターが設立されますが、それに先立ち、医療、保健、福祉の垣根を超えた画期的な大会でした。

## ふれあいフェスタ

## 子どもたちとプラバンづくり

11月12日(日) とちぎ青少年センター

この日の天気は寒気が強かったためか、屋内にブースを構えたプラバン制作は親子連れで大盛況でした。限られたスペースで自分の思い通りに制作が進まない子どももいたことでしょう。

しかし、どの子ども待ち、譲り合って夢中で自分の好きなキャラクターを描き、最後はオレンジのジャンパーを着たスタッフにトースターで“チン！”してもらっていました。

完成品を見て喜び、大切に持ち帰る姿は、私たちにとって大きな喜びでした。



## ガザ人道支援街頭募金

11月18日(土) 宇都宮中心部

とちぎボランティアネットワークさんの呼びかけでガザ地区人道支援街頭募金に参加しました。

集められた募金は現地の支援をしている団体に届けます。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



## 宇都宮市ふるさと納税

### クラウドファンディング

カード 20 万枚を作ります

子どもたちへ配布するカード作成を目的として、宇都宮市ふるさとクラウドファンディングに挑戦しました。

多くの方に応援していただき、終了期間を待たずに目標額を達成することができました。

応援してくださった皆様ありがとうございました。

## パルシステムくらし助成金贈呈式

12月1日(金) 水戸市民会館



パルシステム様より「パルシステムくらし助成金」をいただきました。

贈呈式の後には、昨年度の助成団体の報告会と、昨年度、今年度に助成金をいただいた団体との交流会がありました。

助成金は子どもたちのために大切にに使わせていただきます。



## チャイルドライン全国研修

12月9日(土)10日(日) 国立オリンピック記念青少年総合センター

全国のチャイルドラインの仲間が集まり、2日間にわたり研修を行いました。

1日目は甲斐田万智子氏(認定NPO法人国際子ども権利センター代表理事)を講師に迎え基調講演とパネルディスカッションが行われました。2日目の分科会では福本理事長が「子どもたちの聴かれる権利を保障するために、どう社会発信していくか」というテーマで講師を務めました。



## サンタ de ラン&クリーン



12月17日(日) オリオンスクエア

今年も寄付先団体(19団体)として参加、ピザの販売をしました。石窯で焼き上げた熱々のピザは、寒さのなか大盛況でした。

ピザの売上金と事務所に募金箱を設置して集めたものを合わせて13万円を寄付することができました。



ピザ作りは「ムラづくり応援隊」(宝積寺タクシー様)に全面協力いただきました。ありがとうございました。売上げの一部は福祉施設の支援になるそうです。

チャイルドラインからのボランティアランナーも無制限コースで1位になりました。

# ご支援ありがとうございました 令和5年7月～令和5年12月

## 団体

相沢商会(有)	柏建設株式会社	とちぎっ子発達クリニック	宝泉寺
アトリエ松江	黒田内科・循環器科	(税) 浜村会計	やしお幼稚園
(有)いちご広告社	コスモス会	ひばりクリニック	(株)渡辺有規建築企画事務所
(株) Vi Pass	(医) 淳誠会	福田こどもクリニック	

## 個人

生田 敦	荻 美紀	鈴木千鶴子	田卷 秀樹	野中 友則	松江桂四郎	横田 京子
生野 裕子	柏崎 和枝	住吉 尚子	東原 正記	浜村 美香	松江比佐子	横田 英典
宇佐美百合子	菊池 伸一	関沢 紀	手塚 清美	人見 智子	松江 真堯	吉益 千景
良 香織	黒政 幸子	関端 榮子	手塚 寛	福泉 水玲	松江 桂堯	若色美佐子
浦部 延子	癸生川成美	添田わかな	栃木さおり	福田 容子	麦倉 敬亮	渡邊 正芳
枝野 滋子	小林 孝司	高橋 昭夫	中田 芳幸	福本 佳之	村山 雅子	
大木いずみ	小林さえか	高橋 みき	名取 安奈	古川 弘	村上 結花	
大島 誠	小松 玲子	高松 英男	七澤 清	古澤 利通	森 るみ子	
大場 文恵	下牧千佳乃	蓼沼 真弥	成田 和美	保坂利佳子	谷野 定之	
大前パトリア	鈴木 潤子	谷 博之	西根 美香	星 紀彦	山中 史朗	(敬称略・五十音順)

## インフォメーション

### チャイルドラインとちぎ ゴルフコンペ開催のご案内

\*日 時 2024年5月4日(土)  
午前8時20分開会式 午前9時01分スタート

\*場 所 新宇都宮カントリークラブ  
(芳賀都市貝町大谷津1180 ☎0285-68-0811)

\*参加費 3,000円

\*プレー費 11,050円(昼食・ソフトドリンク付き)

(参加費の一部をチャリティとさせていただきます・参加者全員に賞品付)

お申込み・お問い合わせ チャイルドラインとちぎ事務局 E-mail info@cltochigi.org



## チャイルドライン支援のお願い

チャイルドラインとちぎは認定NPO法人です。当法人への寄付に際しては、税法上の優遇措置を受けることができます。フリーダイヤルを継続していくために、ぜひご支援くださいますようお願い申し上げます。

**支援会員** 個人一口 3,000円 団体一口 10,000円 ※何口でも結構です  
**郵便振替** 口座番号 **00120-2-659158** ※任意の寄付金も受け付けています

加入者名 チャイルドラインとちぎ

**銀行振込** 栃木銀行において本会の趣旨に賛同くださり、本会所定の振込用紙による同行本支店の振込手数料を無料扱いにしております。お振込みの場合は下記に「振込用紙」をご請求ください。

**問合せ先** チャイルドラインとちぎ TEL・FAX 028-614-3253 E-mail info@cltochigi.org